

# Press Release

<http://www.drone-j.com/> にて、10月11日9:00公開

Drone Japan

2017年10月11日

ドローン・ジャパン株式会社

## DJ アグリサービス 2018

### そして、「ドローン米プロジェクト」新展開



#### 「篤農家」・「東京大学農学者」・「ドローンx I O Tエンジニア」

との協働によるドローンリモートセンシング用「DJオリジナルドローン」と3つの新サービスの開発& 2つの実証実験。そして、ドローン米プロジェクトの海外（ドバイ）販売開始。

ドローン・ジャパン株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：勝俣喜一郎、以下、ドローン・ジャパン）は、お米をはじめとする田畑生産者の栽培の“技”を遺し、伝承するために、その栽培を“見える化”するためのドローンを活用したリモートセンシングサービス「DJ アグリサービス」を本年度展開してまいりました。

約4,000ha（延べ）の露地圃場をドローンでリモートセンシング・解析し、その結果を篤農家に評価いただいて参りました。

#### ■ 高く評価いただいたこと：

- 1) 収穫適期判断、2) 生育状態とむら箇所の把握、3) 発芽箇所の把握

について「非常に役に立つ」というコメントをいただきました。

#### ■ 次年度に向け期待したいこと：

- 1) 収量・品質向上に向けたアドバイス、2) ドローン&センサーとシステムのより統合された簡素な設定・操作、3) 圃場状態・分析の“即”結果報告、4) 露地穀物以外の作物分析。これら課題について改善・提案が欲しいというコメントをいただきました。

これら期待に応えるべく、「DJオリジナルドローン」のリリースと3つの新サービス、さらに、2つの実証実験を「DJ アグリサービス2018」として来年度開始します。



### ① 「DJアグリドローン」(DJオリジナルドローン)

リモートセンシングを行うためのドローンおよびセンサーが限定され、また様々な端末が必要となり設定・操作が煩雑という課題に対し、簡便かつ統合された農業リモートセンシングに特化したドローンを、オープンソースフライトコード「ArduPilot」テクノロジーを活用し、株式会社エンルートラボと協働開発する“ドローン・ジャパンオリジナルドローン”を導入します。

#### 「3つの新サービス」:

#### ① 「Quick見回りサービス」

解析までに時間がかかり、センシングしたその時・その場で圃場状態の結果を見ることができないという課題に対し、ドローンにより動画像で取得したデータを、PC上で全体の農作地画像にその場で合成するアプリケーションを、株式会社ダブルシャーププラスと協働開発し提供開始します。

#### ② 「Quickアップロードサービス」

高速回線を使わないとデータアップロードに時間がかかるという課題に対し、回線環境を意識せず、高い転送効率でデータのアップロードが可能となるサービスを、エクストリームデザイン株式会社の技術を活用し、来年度順次提供します。

#### ③ 「Quick比較サービス」

「同農地の以前との変化がわかりにくい。同農場や同地区での農地比較がわかりにくい。」という課題に対し、前回（もしくはそれ以前）と今回の変化、農地間のむらや生育状況の変化を図示しながら、時系列比較、他圃場比較するサービスを、エクストリームデザイン株式会社の技術を活用し来年度順次提供します。

## 「2つの実証実験」:

- ① **果樹リモートセンシング**: 果樹篤農家による「剪定と施肥」する匠の技術を遺し伝承することを目的に、葉と雑草の違いを判別するアルゴリズムを開発した東京大学大学院・生態調和科学 特任教授の**郭威**の指導の下、その「ドローンリモートセンシング手法の確立」を目指します。
- ② **地上センシング**: 上空とは別に地上・水上からの農作物の状態調査・分析したいというニーズに応え、東京大学大学院・生物工学 准教授の**海津裕**の指導の下、対象作物のセンシング目的に合わせた「ArduPilot を活用したローバードローンによる”GNSS測位“に依存しない”位置測位技術“を用いた自律走行の実現」を目指します。

「D」アグリサービス2018」の特徴は、今後農業界で必須となるドローンリモートセンシングを活用した農業データの分析と普及利活用において、ポイントとなる3つの技術分野のトップレベルのエンジニアたちと協働し、創造されていることにあります。

- 1) ドローンおよび装着するセンサーの速い技術進歩にあわせ、短いリードタイム・低コストで対応できるオープンソースドローンフライトコード「ArduPilot」エンジニア
- 2) ドローンリモートセンシング技術を用い、農作物を生育分析する”生物工学”・”植生分析学”双方の分野におけるエンジニア（東京大学大学院農学生命科学研究科）
- 3) ドローンをはじめIoTデバイスから集積する農業Big DataをAI解析するためのクラウドコンピューティングエンジニア

「D」アグリサービス2018」を次年度（2018年4月～）より開始するにあたり、年間サービス登録料150,000円、リモートセンシング解析レポート料\*5,000円/haにて、「生産法人」「食品流通・加工事業者」「自治体・農協」などに対し100件までの限定提供をします。 また、サービス展開にあたり本日より2017年12月31日まで、国外も含め各地域・各国1社の「**地域パートナー**」を募集します。

(\*ドローンリモートセンシング用ハードウェア、センシング代行料は含まず)

## 「ドローン米の海外販売開始、2017年産ドローン米の出荷開始」

そして、今年度のドローン米（「生態系を守り、農薬・化学肥料に頼らない、自然調和を心がけた田んぼづくりをDJアグリサービスが「見える化」することでお手伝いし創られるお米」）が全国7件の篤農家から収穫・出荷開始されました。

また、9月24日より世界展開最初となるアラブ首長国連邦ドバイより、ドローン米パックご飯が販売開始されました。（ドバイ高級マート、Union Corp5店舗にて）

### 2017年度 七人の侍・ドローン米篤農家

富山 立山町 下村さん	新潟 長岡市 中島さん	北海道 旭川市 市川さん
岡山 鏡野町 本山さん	三重 津市 辻さん	茨城 小美玉市 浜野さん
		





このドローン米プロジェクトに共感いただくドローン米販売パートナーおよび取り扱い飲食店を募集開始しております。（ドローン米プロジェクト <http://drone-rice.jp>）

ドローン・ジャパンは、「自然調和を心がけ栽培する日本ならではの稲作栽培を世界に広げていく」ことを目指し、日本の篤農家の方々を農学者、ドローン&IOT技術者とともに、世界の消費者と結んでまいります。

■ **ドローン・ジャパン株式会社** <http://www.drone-j.com/>

2015年12月に設立。『ドローンに関するコンサルティング事業』、『ドローンを活用した“精密農業サービス”事業』、および『ドローンソフトウェア技術者育成事業』の3つの事業を柱に、ドローン業界黎明期のベンチャーとして事業展開中。

—春原久徳（ドローン・ジャパン（株）取締役会長）

三井物産デジタルおよびマイクロソフトでPCマーケットの黎明期からPCの普及に貢献。そして2013年ドローンビジネスに身を投じ、Facebookなどのソーシャル・ネットワーク上で活躍、2015年にセキュアドローン協議会会長に就任。そして同年、勝俣とともに「ドローン・ジャパン（株）」を設立しました。インプレス社発行「ドローンビジネス調査報告書」を毎年執筆中。

—勝俣喜一郎（ドローン・ジャパン（株）代表取締役社長）

マイクロソフトにて23年間、営業・マーケティング部門に属し、Windowsの黎明期・拡大期における現場営業からマーケティングを担い、現在のIT業界の基盤づくりに貢献。2007年業務執行役員就任。2014年11月退社。日本のものづくりの原点「農の匠」の技をドローンIOT活用により再生飛躍させることを目指し「ドローン・ジャパン（株）」を1年の準備期間を経て設立。

■ **「DJ アグリサービス 2018」の開発協働者（敬称略）**

株式会社エンルートラボ 代表取締役社長 伊豆智幸

エクストリームデザイン株式会社 代表取締役 柴田直樹 <https://xd-lab.net/>

株式会社ダブルシャーププラス 代表取締役社長 松田徹 <https://www.doublesharpplus.com/>

海津裕 東京大学 大学院農学生命科学研究科 生物機械工学研究室 准教授 農学博士

郭威 東京大学 大学院農学生命科学研究科 附属生態調和農学機構 特任助教授 農学博士

■ **17年度産ドローン米 生産者（敬称略）**

市川範之 北海道旭川市 市川農場 代表 <http://www.yukihikari.com/>

浜野博士 茨城県小美玉市 拓実の会 代表

三門増雄 千葉県佐倉市 三門農園 代表

下村豪徳 富山県立山町 (株)笑農和 代表取締役 <http://enowa.jp/>

中島明則 新潟県長岡市 農業者

辻 武史 三重県津市 辻農園 代表 <http://www.tarafuku.org/about.html>

本山紘司 岡山県鏡野町 本山精耕園 代表

<報道関係者からの問い合わせ先>

ドローン・ジャパン株式会社 代表取締役社長 勝俣喜一郎

電話：08034617111

メール：[info@drone-j.com](mailto:info@drone-j.com)